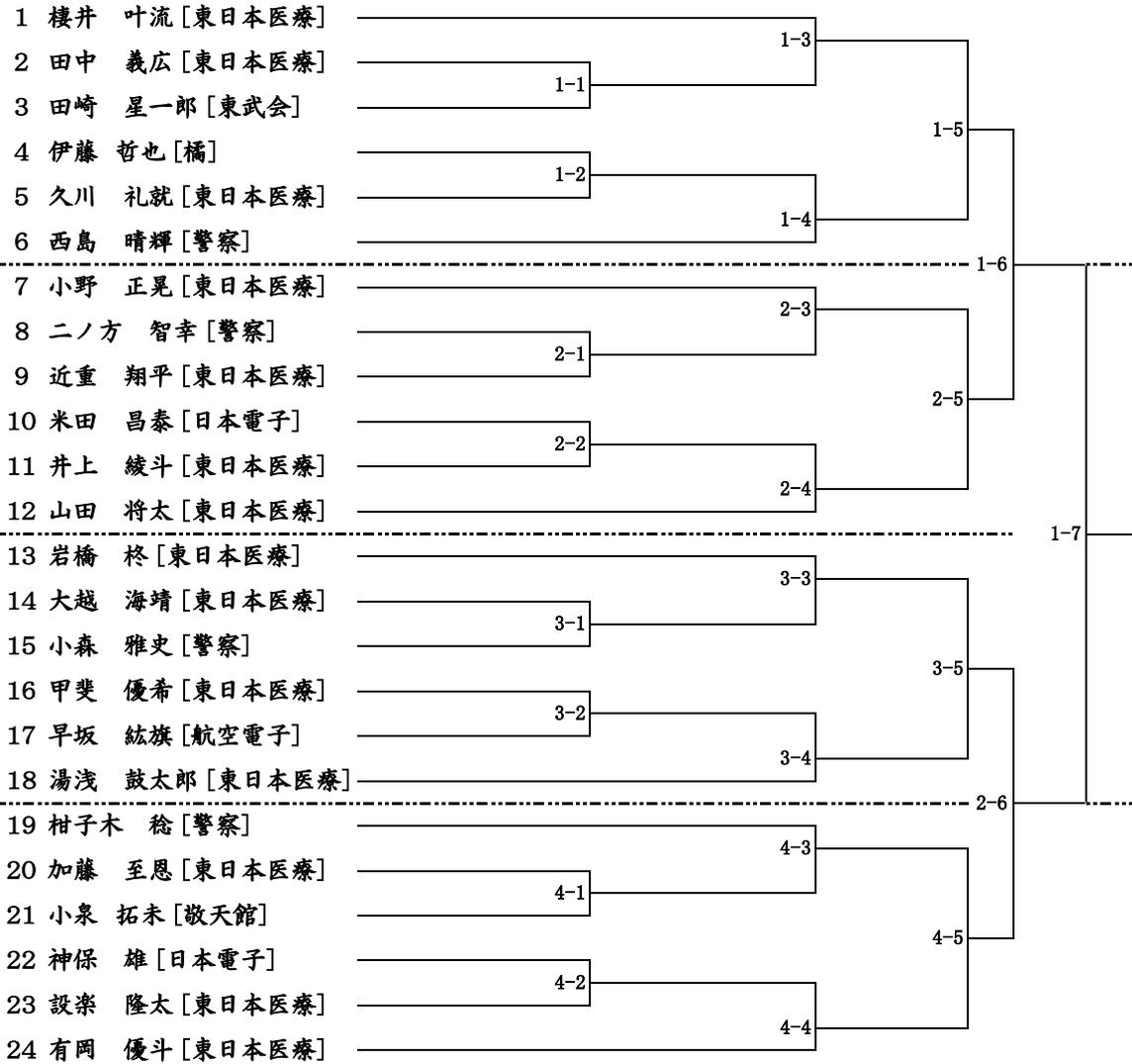


【一般四段以上1部】

優勝：
 準優勝：
 三位：
 三位：

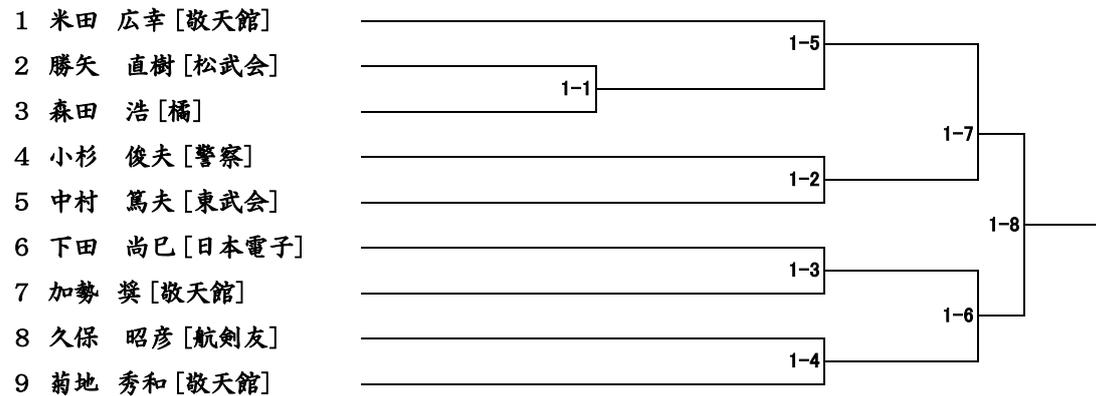
全試合場



【一般四段以上2部】

優勝：
 準優勝：
 三位：
 三位：

第一試合場

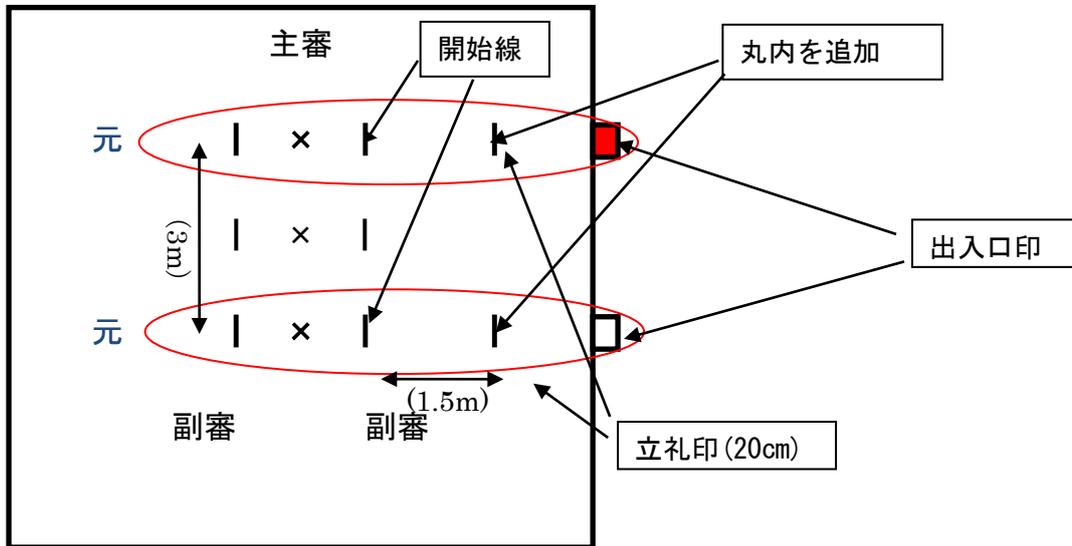


別紙

昭島市市民剣道大会「基本の部」試合要領

1. 試合場

通常の試合用コートに基本の部専用の 中心線・開始線・立礼印(九歩の間合いの線)、コート出入口印(可能なら赤・白判る様に)を二組追加する。 [図の丸内 を追加]



2. 選手の確認と識別

選手の出欠確認時に、やぐらの当人番号を粘着テープ(ガムテープ等)で表示し、選手の胸に貼る。以降、この番号(及び名前)で選手を確認し識別する。

3. 試合方法

(1) コート出入口の印に竹刀を提刀して立ち、呼び出しを受ける。呼出し後、大きな声で返事すると共に立礼印に進む。

(2) 元立と合わせ礼をした後、3歩で開始線に進み竹刀を中段に構えながら蹲踞する。主審の「はじめ」の合図で開始する。

(3) 実技順番

(3-1) 全剣連の切り返しを行い、面で抜けて面で帰る。引き続き、小手面を往復する。

(3-2) 開始線に立ち、中段に構える。

(3-3) 主審の「判定」の号令で勝敗を決する。

(3-4) 主審の「勝負あり」の号令後、中段のまま蹲踞し竹刀を納め、元立ちと合わせて立礼印まで下がり相互に礼をする。

(3-6) 礼の後、そのまま(振り返らず)後退しコートの外に出る。

注*: 全剣連の指導法では、切り返し時の正面打ちは「体当たり」は行わせず十分に身体を前進するようにさせる” となっている。

4. 判定基準 : 以下を総合的に判定する。

- ・所作(返事、目付け、礼、姿勢、蹲踞、構え・・・等)
- ・基本動作(足さばき、振りかぶり、振り下ろし、心気体、打突部位、刃筋、間合、残心、等)
- ・気合、気迫

第70回昭島市民剣道大会入賞者

開催日 令和5年11月3日
会 場 昭島市総合スポーツセンター

		優 勝	準 優 勝	第 三 位	
基 本 の 部					
小 学 生	2 年 生 以 下 の 部				
	3 年 生 の 部				
	4 年 生 の 部				
	5 年 生 の 部				
	6 年 生 の 部				
	低 学 年 女 子 の 部				
	高 学 年 女 子 の 部				
中 学 生	男 子 1 年 生 の 部				
	男 子 2 ・ 3 年 生 の 部				
	女 子 1 年 生 の 部				
	女 子 2 ・ 3 年 生 の 部				
一 般	二 段 以 下 の 部				
	三 段 の 部				
	四 段 以 上 一 部				
	四 段 以 上 二 部				
	一 般 女 子 の 部				
団 体 戦	小 学 生 の 部				
	男 子 中 学 生 の 部				
	女 子 中 学 生 の 部				

令和6年度昭島市剣道協会
【 賛 助 会 員 】

日下部塗装店株式会社

昭島市玉川町5-2-7

TEL 042-541-0269

*** ご協力ありがとうございます ***